

①	フリガナ 氏名		
②	身体障害者手帳	都道府県第 号 級 市(区)	障がい名(手帳記載のとおり全文)
		障がいの原因となっている傷病名等(脳性麻痺、脳出血、二分脊椎など具体的に)	視覚に障がいのある者のみ。測定・矯正不可は右端に✓を記入。
		更新状況(手帳の記載をもとに記入) 更新時期 ( ) 年 ( ) 月 ・ 更新不要	裸眼矯正後 視力 右 左 測定不可 矯正不可
③	療育手帳	有 更新状況(手帳の記載をもとに記入) 更新時期 ( ) 年 ( ) 月 ・ 更新不要	無 ※知的障がいの方で療育手帳の交付を受けていない場合は、様式⑥「証明書」を提出すること
④	障がいの分類	1 肢体 2 視覚 3 聴覚・平衡、音声・言語・そしゃく機能 4 知的	
⑤	重複障がい	0 なし 1 肢体 2 視覚 3 聴覚・平衡、音声・言語・そしゃく機能 4 知的 5 内部 6 精神 7 その他 ( )	

### ⑥ 障がい区分

主たる障害の該当する番号1つのみに○印を付けてください。

上肢	1 手部切断	脳原性麻痺(脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等)	17	四肢麻痺(車いす常用)または、上肢に著しい不随意運動を伴う走不能			
	2 片前腕切断または、片上肢不完全						
	3 片上腕切断または、片上肢完全						
	4 両前腕切断または、両上肢不完全						
下肢	5 両上腕切断または、両上肢完全 片前腕および片上腕切断		18	18	両下肢麻痺または上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能		
	6 片下腿切断または、片下肢不完全						
	7 片大腿切断または、片下肢完全						
	8 両下腿切断または、両下肢不完全						
	9 両大腿切断または、両下肢完全 片下腿および片大腿切断						
上下肢	10 片上肢切断および片下肢切断 片上肢不完全および片下肢不完全		視覚障がい	23	視力0から0.01まで		
	11 多肢切断または、片上肢完全および片下肢完全 両上肢不完全および両下肢不完全						
	12 体幹					25	聴覚障がい
	13 第7頸髄まで残存						
用外脳で原性車いす麻痺者	14 第8頸髄まで残存		知的障がい	26	知的障がい		
	15 下肢麻痺で座位バランスなし						
	16 下肢麻痺で座位バランスあり						

### ⑧ 出場種目

<水泳競技種目 障がい区分表>を確認の上、希望する種目・自己記録・スタート方法を記入してください。

希望順	種目名	自己記録
第1希望		
スタート方法	台上 ・ 台横 ・ 水中	
第2希望		
スタート方法	台上 ・ 台横 ・ 水中	
第3希望		
スタート方法	台上 ・ 台横 ・ 水中	

### ⑦ 障がい区分確認事項

※該当する箇所に○印を付け、必要事項を記入

○障がい区分番号1~11の方のみ記入  
・切断【 有 (部位: ) ・ 無 】  
・障害区分6~7(切断は除く)で、片足または両足で補装具なしで立つことができる ・ できない

○障がい区分番号12~16の方のみ記入  
・脊髄損傷(受傷部位) 【 第7頸髄以上 ・ 第8頸髄 ・ 胸髄 ・ 腰髄以下 】  
・麻痺の程度① 【 完全 ・ 不完全 】  
・麻痺の程度② 【 四肢麻痺 ・ 両下肢麻痺 】  
・脊髄損傷・脳原性麻痺以外の車いす使用(※)の方で座位バランスが 【 ある ・ ない 】 ※二分脊椎、骨・関節機能障害、切断など  
・頸髄損傷で ①肘関節伸展と手関節掌屈が 【 できる ・ できない 】  
②把持能力が 【 ある ・ ない 】

○障がい区分番号17~21の方のみ記入  
・脳原性麻痺で、上肢に中等度以上の不随意運動や協調性低下が 【 ある ・ ない 】  
・脳原性麻痺で、上肢の関節可動域に制限が 【 ある ・ ない 】 ・脳原性麻痺で、走ることが 【 可能 ・ 不可能 】  
・脳原性麻痺の片側障害でストロークは 【 両上肢 ・ 片上肢 】  
○全ての障がい区分の方が記入／ 日常生活で使用している補装具(装具・車いす・杖等)を 【 ①常用する ②常用でないが併用する ・ 使用しない 】  
※①又は②の場合は、下記のうち使用する補装具の番号に○を付けてください。

1 杖	2 松葉杖(1本)	3 松葉杖(2本)	4 クラッチ(1本)	5 クラッチ(2本)	6 車いす(両手駆動)	7 車いす(片手駆動)
8 車いす(足駆動・前向)	9 車いす(足駆動・後向)	10 車いす(片上下肢駆動)	11 車いす(電動)	12 その他 ( )		

### ⑨ 特記事項

全国障害者スポーツ大会へ参加する場合を想定し、下記の該当する番号や項目等に○印を付け、必要事項を記入してください。

- 特になし
- 規則上、スタート介助を認められている者で、スタート時に【 許可された者 ・ 競技役員(補助員を含む) 】による介助を希望
- 規則上、入退水時の介助を認められている者で、入退水時に【 許可された者 ・ 競技役員(補助員を含む) 】による介助を希望
- 障がい区分23・24の者で、ターンおよびゴール時に【 許可された者 ・ 競技役員(補助員を含む) 】による合図棒等でのタッピングを希望
- 障がい区分22の者で、浮具を使用
- プールサイドでの移動のために、貸出用車いすの利用を希望
- 聴覚、音声・言語等に障がいのある者で【 手話通訳 ・ 手書き要約筆記 】を希望
- 視覚に障がいのある者で、点字プログラムを希望
- 障がい区分26の者および同等の障害を重複する者で、情緒不安定または種目の指示等により、競技エリアに同伴者入場を希望
- 申請対象外の者で、競技エリアに介助者の入場を希望(その理由)  
.....  
.....
- 聴覚と視覚に障害があるため、競技エリアに通訳者、介助者の同伴を希望

⑩ 参加申込書類が提出された時点で、下記について同意があったものとして取扱います。

- 大会当日は、競技会場にテレビ局、新聞社等の報道機関が来場し、選手の氏名・写真・映像が報道されることがあります。
- 競技プログラムや大会ホームページ、大会報告等に障害区分(重複障害含む)、年齢区分、氏名、選手団名、競技中の写真および競技記録等の掲載や、主催者による競技会等のインターネット中継を行う場合があります。
- 選手肖像を含む上記情報は、大会終了後広報目的として、主催者及び主催者が認めたものが使用される場合があります。